

News Release

令和3年9月2日

西日本高速道路株式会社発行の「ソーシャルボンド」への投資について

JESCOは、このたび、西日本高速道路株式会社（以下、「同社」という）が発行するソーシャルボンド⁽¹⁾（以下「本債券」という）への投資を実施いたしました。

JESCOは、「基本理念と行動指針」にもとづき、PCB廃棄処理事業と中間貯蔵事業や社会貢献活動を通じ、国連の持続可能な開発目標（SDGs）⁽²⁾の達成に貢献するよう努めています。

本債券の発行による調達資金は、同社が担う高速道路事業に充当され、加速化する道路の老朽化、激甚化・頻発化する自然災害、逆走防止などの安全・安心対策といった社会課題の解決に資するものです。

今後もソーシャルボンドなどのESG⁽³⁾投資を通じた社会貢献活動に取り組んでまいります。

- (1) ソーシャルボンドとは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券のこと
- (2) 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月に国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと
- (3) ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

<本債券の概要>

債券名：西日本高速道路株式会社第61回社債

（一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存の債務引受条項付）

発行額：総額1,000億円

期間：5年（2026年6月19日償還）

以上